様式第一号（一）（第九条、第二十条及び第二十七条関係）

記入例

（第１面）

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和４年４月１日

千葉県知事　　熊谷　俊人　殿

届出者
住　所　　千葉県○○市○○　○○番○○号
氏　名　　○○工業株式会社　代表取締役　○○　○○
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　○○○－×××－□□□□

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第８条第１項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和３年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

１．ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

高濃度 PCB を含有する変圧器・コンデンサー等を保管している場合は処分予定年月を必ず記載してください。
＊令和４年３月 31 日までに処分委託契約をしなければ罰則の対象になる可能性があります。

保管事業場の名称	○○工業株式会社　△△△事業所		
保管事業場の所在地	千葉県○○市○○　○○番○○号		
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	○○部○○課　○○　○○	電話番号	○○○－×××－□□□□
保管の場所	①○○市○○　○○番○○号　　②○○市○○　○○番△	事業場内で複数の住所がある場合記入）	

①前年度の３月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
28-001	変圧器（トランス）	250 kVA	東京芝浦電気(株)	SCTW-N	S46.5	不燃(性)油	R4.6	1　台	2100 kg	高濃度	なし	囲い有、掲示有	分別	機器ににじみ跡有	R4.2契約（s000000000）	①に保管
3-001	塗膜						R4.8	2　缶	400 kg	低濃度	ドラム缶	囲い有、掲示有	分別	なし		②に保管 8,000mg/kg
16-004	蛍光灯用安定器	100 W	東	FT-3EM-	S46.1	シバ	R4.8	150 台			ドラム	囲い有、				②に保管

わかる範囲で良いので記載してください。

PCB 含有安定器の処分期限は令和５年３月 31 日です。処分予定日を必ず記載してください。

日本産業規格　Ａ列４番）

（第２面）

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管開始年月日	保管開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
3-001	塗膜						2　缶	400 kg	低濃度	R3.12.12	他の事業場から移動	8,000mg/kg

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物（④の場合を除く。）

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管終了年月日	保管終了理由	移動先の保管の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）					
2-005	蛍光灯用安定器	100 W			S46.6		100 台	350 kg	高濃度	R3.8.9	他の事業場	○○工業株式会社　××事業所	

全ての PCB 廃棄物等を処分した際は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の処分終了又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の廃棄終了届出書（様式第四号）を提出してください。

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合			参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）		処分年月日	処分後の廃棄物の種類及び処分先	処分委託年月日	処分受託者の名称	処分年月日	
20-001	コンデンサー（3kg未満）	不明	日本コンデンサ工業(株)	不明	不明	不明	1　缶	60 kg	高濃度			R3.12.10	中間貯蔵・環境安全事業(株)	R4.2.5	
20-002	その他（ウエス）						1　缶	20 kg	低濃度			R4.1.10	(株)○○	R4.3.3	

２．ポリ塩化ビフェニル使用製品について

所在事業場の名称	○○工業株式会社　△△△事業所		
所在事業場の所在地	千葉県○○市○○　○○番○○号		
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理責任者の職名及び氏名	○○部○○課　○○　○○	電話番号	○○○－×××－□□□□
所在の場所	事業場の所在地と同じ		

昨年度の届出から修正した箇所がある場合は見え消しで記入し、参考事項欄に理由を記入してください。
PCB 濃度分析を行った場合は、分析結果証明書等を添付してください。

①前年度の３月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。）

番号	製品の種類	製品の型式等					廃棄の見込み		量		濃度区分	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	廃棄予定年月	処分業者との調整状況	台数又は個数	量（1台当たり重量×台数）		
~~28-002~~	~~コンデンサー（3kg以上）~~	~~100 kVA~~	~~日本コンデンサ工業（株）~~	~~TPB-36100RI~~	~~S44.1~~	~~不明~~	~~R3.8~~	~~調整中~~	~~1 台~~	~~85 kg~~	~~低濃度~~	非PCBと判明
28-003	蛍光灯用安定器	40 W	星和電機（株）	41R-8-35	S47.2	不明	R4.8	登録あり（b000000000）	180 台	~~400 kg~~ 350 kg	高濃度	重量を測定し直した為

②前年度中に新たに所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。以下同じ。）

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有開始年月日	所有開始場所	所有開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
	該当なし											

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了年月日	所有終了理由	移動先の所在の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
	該当なし											

備考　１．この届出書は、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管又はポリ塩化ビフェニル使用製品の所有に係る事業場ごとに作成し、毎年度６月３０日までに提出すること。
２．届出者や事業場に関する情報に変更があった場合には、速やかに都道府県知事に連絡すること。
３．「保管事業場の名称」及び「保管事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の場所に係る事業場を記入すること。また、「所在事業場の名称」及び「所在事業場の所在地」の欄には、ポリ塩化ビフェニル使用製品の所在の場所に係る事業場を記入すること。
４．「番号」の欄には、それぞれ先頭に「前年度の元号数－」を加えた整理番号（平成２８年度の保管状況を届け出る場合の例：２８－００１）を付すこと。なお、前回までの届出において既に当該事業場における番号が付されているものについては、引き続きその番号を記入すること。
５．「廃棄物の種類」及び「製品の種類」の欄には、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること。
６．「廃棄物の型式等」及び「製品の型式等」の欄には、変圧器（トランス）等の銘板に記載されている「定格容量」、「製造者名」、「型式」、「製造年月」及び「表示記号等」を記入すること。なお、「表示記号等」については、記入要領に沿って、その名称を具体的に記入すること（例：不燃性油）。
７．「処分予定年月」の欄には、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物を自ら処分し、又は他人に委託することを予定している年月を記入すること。低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物については記入しなくて構わない。
８．「量」の欄のうち、「台数又は容器の数」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については台数（個数）を、その他のものについては保管している容器の数（缶数等）を、それぞれ単位とともに記入すること。ただし、電気機器であっても、小型のものを容器にまとめて保管している場合であって台数（個数）を把握することができないときは、保管している容器の数（缶数等）を単位とともに記入すること。
９．「量」の欄のうち、「総重量」の欄には、ポリ塩化ビフェニルを使用する電気機器については、１台当たりの重量に台数（個数）を掛けた重量を記載すること。その他のものについては、容器込みでの重量を記載すること。
１０．「濃度区分」の欄には、「高濃度」、「低濃度」又は「不明」のうち該当するものを記入すること。なお、「高濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の略称、「低濃度」とは高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物以外のポリ塩化ビフェニル廃棄物又は高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品以外のポリ塩化ビフェニル使用製品の略称である。
１１．「保管の状況」として、新たにポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況を届け出る場合や、既に届け出たポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管の状況に変更があった場合には、保管しているポリ塩化ビフェニル廃棄物の保管状況の分かる写真を本届出に添付すること。
１２．「保管の状況」の欄のうち、「容器の性状」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している容器の有無、容器がある場合にはその種類を具体的に記入すること（例：「ドラム缶」、「なし」）。
１３．「保管の状況」の欄のうち、「囲い等の有無」の欄には、ポリ塩化ビフェニル廃棄物を保管している場所の周囲の囲いの有無及び保管に係る掲示板の有無を記入すること。
１４．「保管の状況」の欄のうち、「分別・混在の別」の欄には、他の物品と分別して保管しているか混在して保管しているかの別を記入すること。
１５．「保管の状況」の欄のうち、「漏れ等のおそれ」の欄には、保管中のポリ塩化ビフェニル廃棄物が漏れたりこぼれ落ちたりするおそれの有無を記入すること。